

反映状況票

(単位:百万円)

府省名	調査事業名	調査主体	取りまとめ財務局	4年度予算額	5年度予算案	増▲減額	反映額
厚生労働省	(15) 保育所等におけるICT化推進等事業	共同	(東北財務局)	— 1,227	—	—	—
事案の概要	保育士の業務負担軽減を図るため、保育に関する計画・記録や保護者との連絡、子どもの登降園管理等の業務のICT化を行うために必要なシステムの導入費用の一部を補助するものである。						

調査結果の概要及び今後の改善点・検討の方向性

1. 業務負担軽減効果の高いICT導入支援となっているか。

本補助事業では、①保育に関する計画・記録、②園児の登園・降園の管理、③保護者との連絡、の3つの機能全てを一体的に備えるシステムの導入が補助要件となっているが、業務負担軽減につながらない機能の導入が補助要件となっている可能性があることから、本補助金の支援対象となるシステムの要件の緩和を検討すべきである。

なお、システムの要件の緩和に当たっては、保育所がICT導入を検討する際の参考になるように、各機能の業務負担軽減効果を示すなどの工夫を併せて検討すべきである。

2. 業務負担軽減は、保育士の質の向上や保育士等の処遇改善につながっているか。

ICTの利活用による生産性向上の支援の目的は、保育所の経営支援ではなく、保育の質の向上や保育士の処遇改善につなげることでありと考えられることから、費用の節減は保育士等の処遇等に還元されるべきである。このため、例えば、保育士等の処遇改善を補助要件とする、ないし加点要素とすることで優先採択する仕組みなどを検討すべきである。

反映の内容等

1. 業務負担軽減効果の高いICT導入支援となっているか。

指摘を踏まえ、①保育に関する計画・記録、②園児の登園・降園の管理、③保護者との連絡、の3機能のうち必要な機能のみを選択して導入する場合も補助対象とした。

また、保育所がICT導入を検討する際の参考になるように、システム業者の名称やその内容のほか「残業時間が縮減した」「職員同士の話し合いの時間が増えた」「子どもに直接対応する時間が増えた」といった保育の質に関する指標について施設から報告を求め、結果の取りまとめ・公表を行うこととしている。

2. 業務負担軽減は、保育士の質の向上や保育士等の処遇改善につながっているか。

指摘を踏まえ、補助金の申請時に「業務の効率化により費用の縮減効果が生じた場合は保育士等の処遇等（賃金の改善のみならず、職場環境の改善などを含む）に充てることとし、その旨を保育士等に周知する」旨を申し出た施設を優先的に採択することとしている。

※なお、本事業は、令和5年度予算案に計上されていない。
(上記「4年度予算額」欄の(参考)予算額は、本事業における直近の予算計上額を記載している。)